



虹の架け橋

一ノ宮小学校 第1回学校評価だより

2023/10/13

秋空高くさわやかな好季節になりました。先日の運動会では、たくさんの保護者の皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。

さて、1学期末に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします。今回の結果につきましては全職員で確認・分析し、今後の取組について検討する機会をもちました。そして、検討した結果につきましては、各方面において改善していきたいと考えております。また、保護者の皆様からいただいた貴重な御意見につきましては、今後の学校運営での参考にさせていただきます。

これからも本校の教育活動に対しまして、御理解・御協力の程よろしく申し上げます。なお、評価結果の見方につきましては、以下の通りです。

《達成率について》

達成率(%)は、アンケートの4つの選択肢のうち、「できる」「ややできる」の合計数で表しています。

《評価について》

A…十分に達成できた(85%以上)

B…達成できた(70%以上)

C…もう少しで達成できた(50%以上)

D…達成できなかった(50%未満)

1 確かな学力の育成について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	お子さんは自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていると思いますか。	87	A
	児	あなたは授業中、自分で考えたことを伝えたり、友達と話し合いをしたりしていますか。	90	A
2	保	お子さんは「授業が分かりやすい」と感じていると思いますか。	92	A
	児	あなたは、授業で学習している内容が分かりますか。	94	A
3	保	学校は教科担任制(教科に応じて指導者を変えること)を進めていますか。	96	A
	児	あなたは、授業が楽しいですか。	91	A
4	児	あなたは授業中、タブレットなどを使って学習を進めていますか。	92	A
5	保	お子さんは、家庭学習でICT機器を使うことがありますか。	68	C
	児	あなたは家で、タブレットなどを使って学習をすることがありますか。	71	B
6	保	お子さんは、自主的に家庭学習(読書を含む)をする習慣が身についていますか。	64	C
	児	あなたは家庭で、学習や読書に進んで取り組んでいますか。	80	B

・アンケートの結果から、子供たちは「授業が楽しい」「授業が分かりやすい」と感じていることが分かります。そして、自分の考えを発表したりするなど、話し合いの力も身についてきています。また、ICTを使った授業も軌道に乗り、様々な場面においてタブレットを活用することができています。今後もICT機器を効果的に活用しながら、主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりを目指していきます。

・家庭でのICT機器の活用で評価がCとなっています。これは、タブレットをリモート授業等の感染症対応に活用するために持ち帰ることがあったためと考えます。そこで、今後はタブレットの持ち帰りはそれぞれの学年でICT機器を使った課題を出した時といたします。現在のところ、週2日程度の持ち帰りを考えています。具体的な内容が決定次第、通知等でお知らせいたします。



《授業風景1》



《授業風景 2》

・家庭学習の取組についても評価がCとなっており、そこで、児童が意欲的に学習に取り組めるよう、必要感のある課題を提示したり、個別に指導を行ったりしながら、自分に合った学習を見つける手助けを行っていきます。また、自主学習の内容がより深まるように、ミニレッスンや自主学習ギャラリーを計画的に行っていきます。

・保護者から「ランドセルが重たいと感じる。タブレットを毎日持ち帰る必要があるのか。」という御意見をいただきました。これについては前述したように、タブレットの持ち帰りは基本的に課題を出した時とし、活用場面を限定していく方向です。ただし、現在、タブレットを「連絡帳」として活用している学年もありますので、課題のある時以外でのタブレットの持ち帰りも可能といたします。

し、現在、タブレットを「連絡帳」として活用している学年もありますので、課題のある時以外でのタブレットの持ち帰りも可能といたします。

2 豊かな人間性の育成について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	お父さんは、進んであいさつしたり、場や相手に応じた言葉遣いができたりしていますか。	84	B
	児	あなたは、進んであいさつや返事をしていますか。	95	A
2	児	あなたは、学校のきまりや約束を守って生活していますか。	97	A
3	保	学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	95	A
	児	先生は、いじめがないように取り組んでいますか	97	A
4	保	学校は、お子さんのことで連絡や相談がしやすいですか。	95	A
	児	先生は、いじめがあったときや困ったときに、相談にのってくれますか。	95	A
5	保	お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送れていますか。	98	A
	児	あなたは、友達と仲良く、楽しく学校生活を送れていますか。	97	A
6	保	学校は、授業や行事などを通して、お子さんに将来について考えさせる指導を行っていますか。	92	A
	児	あなたは、将来について考えていますか。	82	B
7	保	お子さんの将来について、家族で話すことができますか。	85	A
	児	あなたは、将来について、家族の人と話すことができますか。	66	C

・あいさつや言葉遣いに関しては、昨年度よりも児童の数値が上がってきていますが、児童と保護者との数値には差が見られます。これは、保護者が学校以外の場所で児童の様子を評価した結果だと考えます。そこで、学校では、いつでもどこでも挨拶ができることを賞賛し、学校内外において児童が気持ちのよい挨拶が行えるよう、今まで以上に指導を進めてまいります。御家庭でもできた時には賞賛するなど、声かけをお願いします。

・いじめ防止に関わる質問については、どれも高い評価となっています。しかし、学校ではこれに安心することなく、今後もいじめを起こさない環境作りと、児童に寄り添い、気軽に相談にのれる体制を整備してまいります。

・家庭において将来のことを話し合うことなど、キャリア教育に関する評価がCとなっています。そこで、学校では、家族で将来の話ができるよう、キャリアパスポートの持ち帰り方について工夫を行ってまいります。また、様々な教科においてキャリア教育を意識した指導を進めたり、道徳や学活でキャリア教育について実践したことを通信で知らせたりするなど、家庭での話題にできるように工夫をしてまいります。



《リモート朝礼・人権月間》

3 健やかな体の育成について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	お子さんは進んで運動を行っていますか。	80	B
	児	あなたは、授業や休み時間に進んで運動や運動遊びを行っていますか。	82	B
2	保	学校は、食に関する指導を効果的に行っていますか。	95	A
	児	あなたは、好き嫌いをしないで、3食しっかり食べるなど、健康的な食生活を送っていますか。	90	A
3	保	学校は、健康診断の結果を家庭と共有し、お子さんの健康の保持増進に努めていますか。	99	A
	児	あなたは、病気にならないように、普段から健康に気を付けて生活していますか。	96	A
4	保	お子さんは、テレビやゲームの時間を守り、8時間以上の睡眠がとれていますか。	94	A
	児	あなたは、テレビやゲームの時間を守り、毎日8時間以上寝ていますか。	92	A



《運動会》

・保護者から「給食後の歯磨きの実施」について御意見をいただきました。これについては、感染症の状況を見ながら、今年度中に実施することを目標に準備を進めていく考えです。

・運動面での評価がやや下がりました。学校では、全校共通の体力向上プランに沿って各種取組を行ってきましたが、達成率は8割程度にとどまっています。そこで、今後は、日常的な授業や縦割り活動、持久走の練習等の体力づくりを充実していきます。また、学校保健委員会で児童自らが考えた室内体操を普及させることで、子どもたちの運動に関する興味・関心を高め、体力向上をめざしていきます。

・食事、病気の予防については、高い評価となっています。今後も心身ともに健康でいられるように指導を継続していきます。

4 学校安全・危機管理について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	学校は、家庭や地域と連携して、交通安全指導や通学路の点検、パトロールを行うとともに、火災や不審者対策など、お子さんの安全対策を行っていますか。	95	A
	児	あなたは、安全に気を付けて歩いたり、自転車にのったりしていますか。	96	A
2	保	学校は、感染症対策を適切に行っていますか。	97	A
	児	あなたは、手洗いなど、感染症の予防を行っていますか。	95	A

・アンケートの結果、学校安全について高い評価をいただきました。しかし、保護者からは「下校時刻に帰る児童とお迎えの車が重なって危ない」という御意見をいただきました。これにつきましては、敷地の構造上避けられない問題であり、大幅な改善は難しいと考えます。そこで、少しでも混雑が避けられるように、「児童のお迎えは必要最低限にする」「校門付近では徐行運転をする」「校門付近の混雑を避けるために、できるだけ駐車場の奥まで車を乗り入れる」など、送迎時のルールを再確認し、安全確保を呼びかけていきたいと考えます。



《避難訓練》

・不審者対応として「日中は安全のために門扉を閉めるべき」という御意見をいただきました。この件につきましては、現在、各種業者の出入りや保護者・学校関係者の来校など、頻繁に校門が利用されており、門扉を閉ざすことが困難な状況です。そのため、学校では門扉を閉めな

い反面、来校者への対応を職員玄関に一本化し、インターホンで確認してから対応するよう対策をとっています。今後は、児童玄関や廊下、校門付近など、防犯カメラを増設するなどして防犯に努めてまいります。安全対策に完璧はございませんので、これからも防犯意識を高く持ちながら子供たちの安全確保に努めていきたいと考えます。ご心配な点がございましたら、遠慮なく学校まで御連絡ください。

5 家庭や地域社会との連携・協働について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	学校は、学校の教育活動や子供の様子をホームページや通信を通して伝えていますか。	98	A
	児	あなたは、学校からのお便りを、家の人に渡していますか。	94	A
2	保	授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。	98	A
3	保	学校は二者面談などを通して、保護者との連携に努めていますか。	100	A
4	保	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	98	A
5	保	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などのボランティアを可能な限り活用していますか。	98	A

・家庭・地域との連携・協働について高い評価をいただきました。今年の5月より、新型コロナウイルスの扱いが変わったため、今年度は昨年度と比べて地域と連携した行事を数多く実施することができています。具体的には、地域の施設へ訪問にでかけたり、外部講師として地域の方々を学校へお招きしたりするなど、コロナ前とほぼ同じ状況にまで回復してきています。

今後も、学習の幅を広げるために、地域の方々の御協力をお願いしたいと思います。御理解・御協力の程お願いします。



《授業参観》

6 施設・設備について

		評 価 項 目	達成率	評価
1	保	学校は、ICTを日常的に活用した授業を実施できるように努めていますか。	96	A
2	保	学校は、施設の管理や安全対策を行っていますか。	97	A

・施設・設備について、高い評価をいただきました。学校現場でICTが活用されて3年目となり、授業実践や整備に力を入れることで日常的にICTを活用できるようになっています。今後もICTの効果的な利用について整備を進めていきたいと考えています。

また、施設につきましては3校統合を見据えながら、児童にとって安全な学校が維持できるように、修理や改修が必要な箇所につきましては市教育委員会とも連携をとりながら改善を図っていきます。



《PTA環境整備作業》